

# 町政を問う!

## 一般質問

定例会において各議員が政策提言しています。議会としてどのような質問・提言がなされているか、項目別に分類してみました。

議員名にマーカーがついている記事が掲載されています。

議員名のQRコードから、すべての質問項目の音声配信が聞けます。

### 福祉・健康

高齢者支援	関根
孤独・孤立支援	野田
ひきこもり	野田
子どものインフルエンザ予防接種	清水
ヤングケアラーの実態と支援	清水

### 子育て・教育・文化

山村留学	小鷹
町立幼稚園	中山
オーガニック給食	清水
中学校体育館のエアコン設置	清水

### くらし

公共交通	日坂
系統用蓄電池施設	野田・石井計次
町内施設と街路灯のLED化	石井徹
火災予防	中山
豪雨対策	石井計次

### 町の活性化

農業政策	関根
南比企窯跡保存計画	日坂
ジビエ料理	小鷹
企業誘致	石井計次

### その他

自主財源確保	石井徹
期日前投票所の増設	石井徹
投票率向上	中山
公有財産の利活用	石井計次
令和8年度予算案	石井計次

### 副町長に

吉澤 祐一 氏

副町長の任期満了に伴い、吉澤祐一氏（奥田在住）を選任することについて同意しました。

### 教育委員会教育長に

ちぎら  
千装 将志 氏

教育長の任期満了に伴い、千装将志氏（泉井在住）を任命することについて同意しました。

### 人権擁護委員に

小鷹 綾子 氏  
松本 英夫 氏

人権擁護委員の任期満了に伴い、小鷹綾子氏（熊井在住）、松本英夫氏（小用在住）を推薦することに意見を求められ、「適任である」としました。

### 「議会開催のお知らせ」新聞折込中止のお知らせ

これまで議会直前の日曜日に新聞折込でお知らせしてまいりました。

しかし昨今、新聞を取っておられない方も多くなり、町公式LINEなどでも情報をお届けできますので、折込を中止いたします。

公共施設等へのポスター掲示は続けます。

今後とも議会傍聴、音声配信のご利用をお願いいたします。

## ものづくりの鼓動

**問** 窯跡の効果的活用は農村公園が鍵

**答** ものづくりの理念を踏まえ取り組む

日坂  
和久  
議員



窯跡は経済活動の  
中心地であった



### 窯跡活用と連携施設農村公園のあり方

**問** 窯跡保存活用計画大綱のキャッチフレーズ「ものづくりの鼓動」とは何を表しているのか。

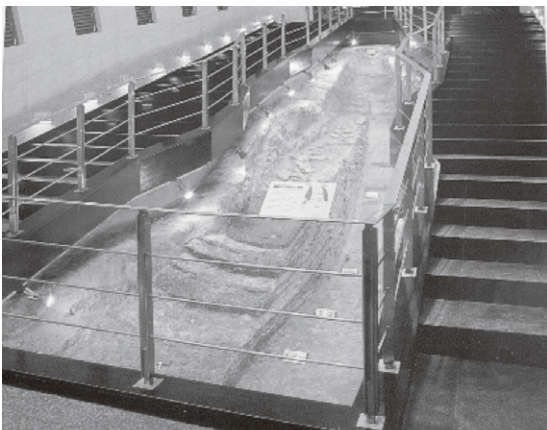
**答** 当時この地でものづくりに携わった技術者や工人たちの情熱や精神を“鼓動”に例えたものであり、その背景にある創意工夫や技術継承の営みを象徴的に表現するとともに、その精神が今なお息づいていることを表現したものである。

**問** 窯跡との連携施設である農村公園は、現在農業振興を目的とした利活用がなされていない。設置当初の目的と乖離が出ているが、整備に係る補助金の返還等は求められないか。

**答** 農村公園は、中山間地域農村活性化総合整備事業補助金を活用し整備したが、竣工から30年以上経過しており、補助金の返還等はないと認識している。

**問** ペナルティがないのであれば、「ものづくりの鼓動を未来へ」の理念に基づく位置づけを考えたらいかがか。

**答** 計画案では、農村公園との連携・活用について、「ものづくりの鼓動を未来へ」の理念に基づく試験的取り組みや事業提案は盛り込まれていない。今後、理念に基づいた試験的取り組みも含め、様々な方面からのアイデアを踏まえ、活用の効果を引き出せるよう可能性を探っていく。



窯跡が可視化できれば良いのだが。  
※高槻市教育委員会資料より

## 鳩山の農業

**問** 鳩山町の農業を蘇らせるために

**答** 鳩山向きの湛水直播を推進する

関根  
清隆  
議員



最後の手段は  
農業企業誘致だ！



### 農業の課題と解決策

**問** 農業の課題、そして農事組合法人の課題の解決策は何か、湛水直播の今後はいかがか。

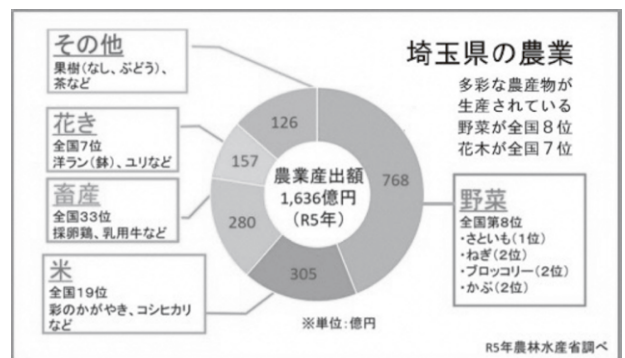
**答** 具体的に取り組んではいるが、根本的解決にはいたらず、今後も国・県の動向に注視しつつ農地集約、スマート農業等の推進と検討を進めていく。農事組合法人については高額のコンバインなどの投資が困難で、人材面で経営の好循環ができていない。生産者は「経営」ではなく「暮らし」として農業を営んでいる。湛水直播栽培は今年、須江地区の水利条件が良くないほ場で実証を行う予定。

**問** 耕作放棄地を利用し、「鳩山牧場」など酪農への転用はできないか。

**答** 可能性としてはあるが、まだ関連の施設や関連法令など検討すべきことが多い。

**問** 農業企業誘致で多くの問題は一気に解決できる。埼玉県では200件以上の誘致企業が既に営農している。土地が小さくても野菜工場など最新技術で実現できる。鳩山町でも積極的に農業企業誘致すべきではないか、町長の考えはいかがか。

**答** 先祖からの土地を守る暮らしの農業と、経営としての農業の2パターンがあり、統合は難しいが、誘致できる企業があれば、積極的に受け入れ態勢を取っていききたい。



## 系統用蓄電池施設

**問** 施設の安全性の担保は

**答** 要綱を整備し、事業者を確認する

野田小百合議員



早速、要綱が作られ  
4月から施行！



**問** 石坂の計画地の概要は。

**答** 鳩ヶ丘五丁目の南側、上沢配水場の北側の角地。  
地目は山林で約1200㎡、8メガワット。

**問** 今、なぜ系統用蓄電池施設なのか。

**答** 経済産業省でも系統用蓄電池の普及を推進。補助金を通じた導入支援を実施している。

**問** 事故や火災などは把握しているか。

**答** 蓄電池は過剰な電流が発生した場合など温度が上昇し、火災につながる可能性がある。近年は台風や豪雨などの自然災害が頻発し、浸水や土砂災害に対するリスクも考えられる。

**問** 安全性の担保はできるのか。

**答** 事業者の責任において法令を遵守し設置されているものと考えている。  
経済産業省でも、安全確保に十分留意するよう警告している。

**問** 事業者にしっかり責任を持ってもらうのは当然だが、町が確認すべきことは何か。

**答** 火災のリスク、騒音問題、跡地の放置などの懸念がある。事業者等からの施設の設置相談があった際には、きちんと要綱等を整備し、確認する。太陽光発電施設に関する条例の令和8年度中の改正も視野に入れて進めていく。

再エネ発電所などとなぎ、電力を蓄電・放電し、電力の安定化を図ります。



系統用蓄電池施設とは

## 山村留学

**問** 山村留学の本来の目的は

**答** 児童生徒の成長に向けた教育活動

小鷹房義議員



子どもたちの元気が  
大人たちの元気の源



山村留学について

**問** 山村留学や1日体験留学を本町の児童・生徒の増加策として積極的に位置づけることはできないか。

**答** 山村留学は本来、都市部の児童生徒に対し、豊かな自然体験の場を提供すると共に、児童生徒の成長を支援することを主たる目的とする教育活動で、一つの特色ある活動と位置付けることができると認識している。

**問** 1日体験留学と将来的な長期留学や、その後の移住につながる仕組みを検討できないか。

**答** 教育課程との整合性、安全管理体制の確保、受入側の人的体制整備など整理すべき課題が多数ある。まずは、近隣自治体の事例を研究し、教育的効果と実施体制の両面から慎重に検討していきたい。

**問** あんずジャムづくりなど、地域資源を活用した取り組みを特色のある活動として町内外へ発信すべきではないのか伺う。

**答** 地域の農産物を活用した体験活動は、児童の豊かな心を育み、地域を愛する気持ちを育成する意義ある取り組みであると認識している。

**問** 町内で生産された作物を使って、加工品を作ってもらったらどうか。

**答** 地元農産物を活用し、加工体験を行うことは、地産地消の推奨や、郷土愛の醸成、地域産業への理解促進など多大な教育的意義があると捉えている。



おいしいあんずをいただきます

## 幼児教育

**問** 令和8年度の園児数は

**答** 年少7人・年中11人・年長1人

中山  
明美  
議員



少子化の中で  
頑張ってるね



### 町立幼稚園の取り組み

**問** 令和8年度の園児数は何人か。

**答** 年少組7人、年中組11人、年長組1人、合計19人を見込んでいる。

**問** 鳩っこイングリッシュリトミック教室が令和7年度より、幼稚園で行うことになった。講師は。

**答** 企画提案方式により選定した外国語指導助手配置業務の受注業者から派遣された外国人インストラクター3人、日本人スタッフ1人。

**問** 対象者、期間は。

**答** 町内在住の0歳から就学前の子と保護者。7月上旬を初回とし、1月中旬まで全17回実施。

**問** 保護者の負担額は。

**答** 保護者負担はなく、無料で実施した。

**問** 園児に限らず希望があればどなたでも受け入れるということか。

**答** 町立幼稚園の園児16人のほか、町内の0歳から5歳までの乳幼児親子17組が参加している。

**問** 来年度も鳩っこイングリッシュリトミック教室は継続するのか。

**答** 募集時期は、5月初旬頃を見込んでいて、6月初旬から授業の開始を予定している。



みんな元気にお返事「はい」

## 自主財源確保策

**問** 今後の自主財源と将来の展望は

**答** 歳出見直しも含めて財政基盤を強化

石井  
徹  
議員



企業誘致かな、  
ふるさと納税かな



### 自主財源確保と将来の展望

**問** 本年1月時点での予算乖離が10億円超。自主財源があれば実施できた事業もあるのではと考え、町の方針は。

**答** 乖離は物価高や給与改定等が要因で、全てが見送りではない。企業誘致やふるさと納税等で財源確保を進めているが効果には時間を要する。また、近年、自主財源は25億円前後で安定している。

**問** 企業誘致や移住促進などの具体的目標はあるのか。

**答** 財政運営基本方針に基づき推進中だが、税収の数値目標は未設定。

**問** 町長の展望は。

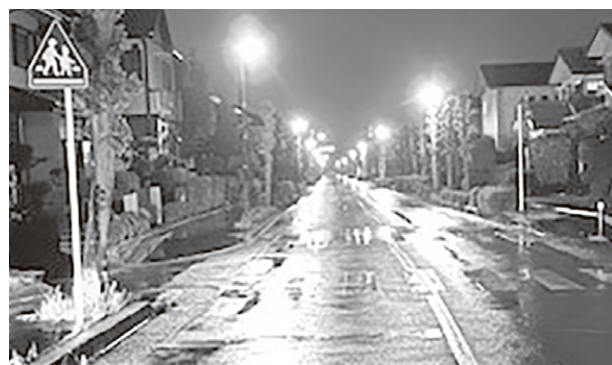
**答** 企業誘致とふるさと納税を強化しつつ歳出の見直しを進め、財政基盤を強化する。

### 防犯灯の全町LED化について

**問** LED化の状況と国の支援、効果、判断時期は。

**答** 町内の防犯灯等は約1800基あり、そのうち未導入の防犯灯約1400基を国の脱炭素化推進事業債を活用し、令和8年度にESCO事業で実施予定。概要で電力が6割、CO2が7割削減可能になる。

※ESCO（エスコ）事業は、省エネの専門会社が、設備更新や運用改善を一括して行い、その結果で生まれたエネルギー削減分を使って導入費用を支払う仕組み。（初期投資を抑えつつ、確実に省エネ化を進められる方式）



雨中のニュータウンバス通りの街路灯

## インフルエンザ

**問** 子どもワクチン接種費用助成は

**答** 国の定期接種化の動向を注視する

清水  
秀幸  
議員



子育て世帯の  
経済的負担を考えて！



**問** 近隣市町村の「子どもインフルエンザ予防接種費用の助成」の実施状況はどうなっているのか。

**答** 助成対象者・助成金額の違いはあるものの、東松山市、小川町、吉見町、嵐山町、川島町、ときがわ町、東秩父村、毛呂山町、越生町、坂戸市、鶴ヶ島市では、予防接種費用の助成を行っている。

**問** 近隣市町村と同等の接種費用の助成を実施した場合、一般財源負担はどのくらい必要なのか。

**答** 接種率60%、助成金額3千円として、中学3年生のみ対象の場合は50人で15万円、中学全学年を対象とした場合は130人で39万円、生後6ヶ月から18歳までを対象とした場合は650人で195万円の予算規模が必要になる。

**問** 予防接種費用助成を実施することについて、本町の考えは。

**答** 町としては、国が進める経鼻弱毒性生ワクチンの定期接種化の動向を注視し、子どもワクチン予防接種費用の助成は引き続き検討する。

**問** 財政問題もあり、まずは高校受験を控えた中学3年生だけでも、町として助成できないか。「15の春を泣かせない」ため、また子育て世帯の経済的負担軽減のためにも実施すべきでは。

**答** 近隣自治体の実施状況を参考に、財政負担などの課題について、研究を進めていきたい。



今秋の流行期に間に合えば…。

## 豪雨対策

**問** 県道側溝整備の開始は

**答** 令和8年度中に役場の前から予定

石井  
計次  
議員



沿線住民の  
不安解消に期待



**問** 県道ときがわ坂戸線の側溝整備事業について事業計画を伺う。

**答** 役場東側の県道については保健センター前付近の80メートルの区間のみ整備されている。役場西側斜面の雨水は、県道東側の私有地間の水路からため池に流れている。

しかし、近年の豪雨では雨水処理が追いつかず、雨水があふれ、県道沿いの私有地側に流れ込んでしまう。また、農地では表土が流され耕作に支障をきたしている。

**問** 工期は2カ年の予定とのことだが工事区間を伺う。

**答** 令和8年度中に役場前から北側の区間、令和9年度は保健センター付近から南側の区間の計画と県から聞いている。

**問** 県の側溝整備に伴い、町の一部工事費負担について伺う。

**答** 役場西側斜面の雨量を考慮し側溝の規格を大きくする。これに伴う工事費の増額分を町負担とすることで県側と協議が整っている。

**問** 地元関係者への説明は。

**答** 県と連携し、地元地区の皆様へも状況を報告させていただく。



側溝整備が待たれる県道